

気仙沼・大谷幼稚園保護者会



感謝状を受け取った山田社長(右)と千葉さん

34年間送迎ありがとう

運行終了バス会社に感謝状

気仙沼市の大谷幼稚園で、34年間にわたり園児を送迎したバスが3月に運行を終了し、保護者会がバス会社に感謝状を贈った。

医療従事者に支援を

大成ハウジング 県に300万円寄付

大成ハウジング(仙台市若林区)は4月27日、新型コロナウイルスの検査や医療従事者の支援に活用してもらおうと、県に300万円を寄付した。

社長は「大変な苦勞があると思う。最後のとりでである医療従事者のために役立ててほしい」と述べた。村井知事は「まん延防止等重点措置の適用地域で唯一、感染者が落ち着いた佐々木社長

白石・竹鶏ファーム



「出前たまご」のセットを手にとる志村社長

白石市の養鶏業「竹鶏ファーム」が、昨年春に始めた「出前たまご」が1周年を迎えた。コロナ禍での需要の落ち込みを補うためだった試みは、販路を今後広げるための土台となった。

つながり生かし販路拡大

竹の炭を混ぜた飼料で育った「竹鶏たまご」は臭み、常より安価な1000円で、コクが特徴。出前たまごは、昨年は4、5月のキャンペーン期間で計2200件の注文があった。個人入り1箱を送料込みで送った「竹鶏たまご」は臭み、常より安価な1000円で、コクが特徴。出前たまごは、昨年は4、5月のキャンペーン期間で計2200件の注文があった。

コロナ禍宅配サービス1周年

白石市の養鶏業「竹鶏ファーム」が、昨年春に始めた「出前たまご」が1周年を迎えた。コロナ禍での需要の落ち込みを補うためだった試みは、販路を今後広げるための土台となった。

「出前たまご」安心と一緒に

開園1ヵ月 記憶伝承確かに

東日本大震災の津波と火災で多数の住民が犠牲になった石巻市南浜・門脇地区に国と県、市が整備した石巻復興津波復興祈念公園が4月28日、開園1ヵ月となった。追悼と震災の教訓伝承の場となる公園に市民らが足を運んでいる。



開園1ヵ月を迎えた津波復興祈念公園



▲道路を埋めたがれきが撤去され、車や人の往来が活発になった気仙沼市階上地区の国道45号

復興への道

東日本大震災10年 復興への道

2011年3月18日付 国道45号 復旧進む

東日本大震災が痛めつけた太平洋沿岸部に通じる「動脈」が徐々に回復してきた。県の沿岸部を貫く国道45号も復旧作業が進む。地震発生から18日で1週間。孤立しがちだった被災地。人とモノの往来が戻る日に向け、少しずつ歩みが始まった。

線道路の国道45号は17日までに、南部の本吉地区から北部の唐桑地区まで路面の補修やがれきの撤去が行われ、緊急車両の通行が可能になった。市中心部と本吉地区の間にある階上地区では、45号をふさいでいた倒壊家屋のがれきや自動車の残骸が取り除かれた。一般車も通行できるようになり、避難所に支援物資を運ぶ車や自宅に戻る住民の自転車などが行き交っている。



▲運行を再開した高速バスに乗り込む利用客

県からのお知らせ

- 宮城県職員採用試験(大学卒業程度)
●職種・採用予定者数/①行政・55人程度
②少年警察補員・3人程度
③総合土木・25人程度
④建築・3人程度
⑤農業・3人程度
⑥水産・3人程度
⑦林業・10人程度
⑧電気・5人程度
⑨機械・5人程度
⑩畜産・5人程度
⑪園芸・10人程度
⑫農芸化学・5人程度
⑬福祉・5人程度
⑭心理・3人程度
⑮保健師・15人程度
⑯管理栄養士・2人程度
※今年度から新たに「電気」「機械」職を募集します。
●待遇/給与は県規定による
●第一次試験日/6月20日(日)
●第二次試験会場/仙台・東京・大阪
●申込受付期間/5月7日(金)～28日(金)
詳しくはホームページをご覧ください。
◎人事委員会事務局総務課
☎022(211)3761
- 個人住民税の「特別徴収」
従業員が所得税を源泉徴収している事業主は、個人住民税(市町村民税および県民税)についても毎月支払う給与から天引きし、従業員が住所の市町村に納入する「特別徴収」をしていただく必要があります。
県と市町村では個人住民税の「特別徴収」を推進しており、5月末までに事業主の方へ特別徴収義務者の指定、特別徴収税額の通知を行います。
詳しくは、従業員の住所地である市町村へお問い合わせください。
◎事務局 ☎022(211)2326
- 公共事業再評価に関する意見募集
県が事業実施主体である公共事業の妥当性について、資料を公表し、県民の皆さんのご意見を募集します。
●対象事業/川内沢(かわうちさわ)ダム建設事業
●資料公表場所/県政情報センター、各地方振興事務所(仙台を除く)県政情報コーナー、県議会図書館(県議会議行舎)、ホームページ
●募集期間/5月24日(月)～6月22日(火)
●提出方法/6月22日(火)までに、郵送(消印有効)、ファクシミリ、Eメールのいずれかで下記へ提出
◎総合政策課
☎022(211)2406 FAX 022(211)2493
Eメール seisakuken@pref.miyagi.lg.jp
- 夜間や休日のおとな救急電話相談は「#7119」へ
夜間や休日の急な病気やけがで、すぐに病院へ行った方がよいのか迷うときや、応急処置方法が知りたいときの相談ダイヤルを開設しています。
相談員がアドバイスを行うほか、受診の必要性や医療機関を案内します。
●対象者/おむね15歳以上の宮城県在住の方
●相談/☎#7119
プッシュ回線以外・PHS ☎022(706)7119
●受付時間/①月曜日～金曜日/午後7時～翌午前8時、②土曜日/午後2時～翌午前8時、③日曜日・祝日/午前8時～翌午前8時(24時間)
◎医療政策課 ☎022(211)2622
- 宮城も忘れ電話相談【認知症でお悩みの方またはご家族】
認知症は、さまざまな病気により、理解・判断・記憶などの脳の働きが持続的に低下している症状です。最近、探し物が多くなつた「怒りっぽくなった」などの心配事について、介護経験者がお話を伺いますので、お気軽にご相談ください(相談無料、秘密厳守)。
●相談/認知症の人と家族の会宮城県支部 ☎022(263)5091
●受付/月曜日から金曜日(祝日を除く)午前9時から午後4時まで
◎長寿社会政策課 ☎022(211)2552
- 介護支援専門員実務研修受講試験
●試験日/10月10日(日)
●試験会場/仙台市内(予定)
●申込受付期間/試験案内配布期間/6月1日(火)～28日(月)
●試験案内入手方法/郵送による取り寄せ、または県庁1階総合案内で配布
詳しくは、県社協ホームページをご覧ください。
◎宮城県社会福祉協議会研修課
☎022(216)5382
◎長寿社会政策課 ☎022(211)2552
- 中小企業等グループ補助金(福島県沖地震)の復興事業計画の募集
令和3年2月13日の福島沖地震による災害で被災した中小企業等々を支援するため、グループ補助金事業を実施しています。
●補助対象/被災した施設・設備の復旧
●対象者/補助率/中小企業等・4分の3以内
●申請方法/ホームページに掲載している様式等に記載し、郵送・持参により提出
◎第2回提出締切/6月30日(水)
◎第3回提出締切/8月31日(火)
◎第4回提出締切/10月29日(金)
◎企業復興支援室 ☎022(211)3273
- 住宅の耐震化に関する補助金
古い基準で建てられた木造住宅の多くは、大規模地震が発生した場合に倒壊などの大きな被害を受ける可能性が高いため、耐震診断と耐震改修による「耐震化」が必要です。平成30年度から、多くの市町村で耐震改修補助金が拡充されており、最大で約100万円の補助が受けられます。
●補助対象/昭和56年5月以前に建てられた木造戸建て住宅
●補助金額など/①耐震診断:自己負担額8400円(仙台市は1万7600円)、②耐震改修リフォームなど:補助金額最大で約100万円(お住まいの市町村により異なります)。
◎市町村担当窓口
◎建築地課 ☎022(211)3245
- 令和4年度宮城県公立学校教員採用候補者選考
公立学校の教員として、無限の可能性を秘めたみやぎの子供たちを大きく成長させようという強い情熱と志をもった方の出願をお待ちしています。
●出願資格等/要項をご覧ください。
●出願期間/5月14日(金)まで
●第1次選考/7月17日(土)
- 道児等サポート奨学金
保護者を亡くした児童生徒の将来の進路選択を支援するため、返済不要の奨学金を給付しています。
●対象/交通事故、病気などの要因(東日本大震災以外)により保護者を亡くした小・中学校の在校生
●奨学金の種類/①月額給付1万円②一時金(学校卒業時)15万円または20万円
申請方法など詳しくは下記にお問い合わせください。
◎教育庁総務課 ☎022(211)3613
- 教科書展示会のお知らせ
令和3年度に小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、特別支援学級で使われる教科書の展示会を開催します。子どもたちがどのような教科書で学習するのか、ぜひ手にとってご覧ください。
●場所/県内14会場
●開催期間/各会場6月11日(金)から7月18日(日)までのうち14日間
展示会場や開催日などについては、義務教育課のホームページをご覧ください。
◎義務教育課 ☎022(211)3646
- 自転車盗難被害に遭わないために「2(ツー)ロック」をしよう
県内では、自転車の盗難被害が多く発生しており、自宅や学校などの駐輪場で盗まれてしまうことも少なくありません。大切な自転車を守るために、自転車を駐輪する際には、わずかな時間でも、急いでいても必ず2つ以上の鍵をかける「2(ツー)ロック」をしよう。
また自転車利用者は、法律で「自転車防犯登録」が義務づけられています。自転車防犯登録は自転車販売店・ホームセンターなどにおいて無料で登録できます。
◎警察本部生活安全企画課
☎022(221)7171(代表)
- 「ながら見守り活動」で子どもたちを見守りましょう
コロナ禍の中、子どもたちが元気に登校する姿が見られます。子どもたちを見守る「地域の目」が多ければ多いほど安全・安心に繋がります。学校やPTAと地域が連携して日常生活の中で子どもたちの見守りを行う「ながら見守り活動」へのご協力をお願いします。
また、事業者などが青色防犯パトロール車によるパトロール活動を行い、地域全体で子どもたちを見守っています。子ども見守り活動に参加、協力いただくとともに不審な人や車両を見かけたら、警察に連絡してください。ご協力をお願いします。
◎警察本部生活安全企画課
☎022(221)7171(代表)

河北 Books 読んで、学んで、備えよう! あなたのまちの取り組みは? YouTuberアドバイザーに聞く 災害からも感染症からも命を守る ウィズコロナ時代の防災・減災の心得 35市町村の防災・減災施策 2021 みやぎ防災ガイド 定価770円 好評販売中! 防災ガイド